

令和元年度 第2回 埼玉県第四採択地区教科用図書採択協議会 議事録

期 日 令和元年8月8日(木)
場 所 戸田市立教育センター 会議室
開 会 午前9時00分
閉 会 午後2時40分

出席委員 蕨市教育委員会 松本 隆男 教育長
蕨市教育委員会 加藤 正明 委員
戸田市教育委員会 戸ヶ崎 勤 教育長
戸田市教育委員会 仙波 憲一 委員

事務局 蕨市教育委員会 原田 卓治 教育部次長学校教育課長
蕨市教育委員会 松永由美子 学校教育課指導係長
蕨市教育委員会 長岡 潤 指導主事
戸田市教育委員会 佐藤 尚子 次長兼教育政策室長
戸田市教育委員会 川和田 亨 指導担当課長
戸田市教育委員会 田野 正毅 教育センター所長
戸田市教育委員会 布瀬川裕貴 主幹兼指導主事
戸田市教育委員会 伊藤 大和 主事

傍 聴 人 8名

1	開会	司会	開会の言葉
2	事務局からの連絡	司会	傍聴人について確認する。本日の傍聴人は、8名である。傍聴人の方に申し上げる。事務局職員から説明しているが、静粛に傍聴されるようお願いする。 それでは採択協議会長 戸ヶ崎勤様に挨拶をいただく。
3	挨拶	会長	(御挨拶)
		司会	採択協議会規約第9条第2項により、ここからは戸ヶ崎会長に議長をお願いする。
		議長	はじめに2点確認する。 1点目に、本日の議事録の署名委員については、第1回採択協議会で承認のとおり、松本委員と加藤委員をお願いするとともに、議事録の記録について、発言者名は、議長または委員という形でよろしいか。
		委員	異議なし
4	議事	議長	次に、本日の協議会の内容等について確認する。次第の「4 議事」にあるとおり、内容は(1)から(4)までである。(2)については、保護者代表による研究結果の聴取及び専門員の調査研究結果の報告を、(3)については、事務局調査研究結果の報告を受ける形で進みたいがよろしいか。
		委員	異議なし
		議長	はじめに「(1) 報告教科書展示会場の閲覧状況について」事務局からお願いします。
(1)	報告(展示会場の閲覧状況について)	事務局	令和元年度教科用図書展示会場の閲覧状況について報告する。教科書展示会については、戸田市立教育センターで、6月14日から6月27日までの14日間開催し、保護者・一般34名、学校関係者311名、教育委員会等関係者4名、計349名が閲覧した。 また、閲覧の際に協力いただいたアンケートでは「子供達にわかりやすい内容になっており、それぞれの教科書の良さが感じられた」「展示が分かりやすい配置で、落ち着いて内容を見られた」等の声をいただいた。アンケートをまとめたものを回覧するのでご覧いただきたい。
		議長	何か質問はあるか。 (質問なし)

(2) 小学校教科書の
研究結果の報告
及び協議

議長

続いて、「(2) 小学校教科書の研究結果及び協議」に入る。はじめに、保護者代表による研究結果を聴取し、その後、13の種目についてそれぞれ専門員代表より研究結果を聴取する。

それでは採択協議会規約第15条により、保護者代表の研究結果の報告を事務局から願います。

事務局

保護者代表については、戸田市、蕨市の各PTA連合会に依頼し、代表の方を推薦いただいた。教科用図書全般にわたって研究いただいたので、その結果について報告する。

各種目について、戸田市、蕨市の順で報告する。

はじめに国語では、

戸田市においては、どれも見やすく、子供のイラストの吹き出しで解説されていてとても分かりやすいと思った。文章が図解して表されていてわかりやすいと感じた。上下巻に分かれているものが持ち運びはしやすいと思った。

蕨市においては、全体的にUDフォントが使用されていて見やすいと感じた。特に、低学年において、子供たちがわかりやすいように手書き風のフォントが使用されている教科書もあり、子供たちが分かりやすいのではないかと思った。また、全体的に写真が多く、わかりやすく工夫されていると感じた。

次に書写では、

戸田市においては、どの教科書も見やすいと感じた。前の学年で習ったことのおさらいがあり、徐々にステップアップが図れるように工夫されていた。場面に応じた書き方や手書きの良さについてふれているのはとてもよいと感じた。

蕨市においては、写真が効果的に使用されていると感じた。書く時の姿勢についても触れられており、よいと思った。豆知識のようなものも掲載されており、面白いと思った。

次に社会では、

戸田市においては、写真や図などの資料が多く掲載されており、保護者も一緒に学び、楽しめる内容であると思った。

蕨市においては、どの教科書も情報量について申し分ないと感じた。情報量が多い分、分冊になっているものが持ち運びしやすいと思った。

次に地図では、

戸田市においては、分量がちょうどよい。ページによっ

て縦横の向きが変わるのは使いづらいのではないかと感じた。

蕨市においては、掲載している情報量によって、地図全体の見やすさに影響しているものもあったが、どの地図もよく工夫されていると感じた。地球儀的な地図が、各国の位置関係を把握するのにわかりやすいと感じた。

次に算数では、

戸田市においては、各所にイラストで解説や図解があり工夫されているなど感じた。1 ページに情報があふれているものよりも多少余白があるものの方が書き込みもできるのではないかと思った。

蕨市においては、全体的に教科書が厚く、分量があると感じた。どの教科書も全体的に見やすく工夫されていて、よいと思った。教科書によっては、学び方のガイドなどが掲載されていて、特徴があって面白いと思った。

次に理科では、

戸田市においては、授業で実験を行うにあたって、内容や解説の仕方など十分であると思う。写真やイラストも多く解説はわかりやすいと感じた。

蕨市においては、教科書の端に、授業の流れが分かるようなラインが引かれている教科書などもあり、子供たちが授業に見通しを持って取り組めるような工夫がされていて、とてもよいと感じた。

次に生活では、

戸田市においては、写真や図が多く、身近なものについて書かれているので子供も興味をもてるような内容だと思った。安全について記載がある方がよいと思った。

蕨市においては、どの教科書も、写真や図表を効果的に用いており、見やすく工夫されていて、よいと思った。

次に音楽では、

戸田市においては、グローバル化がすすんでいるので各国の楽器など写真があつて様々な種類の音楽にふれる機会になればよいと思う。オーケストラの配置がわかるよう工夫されていると感じた。

蕨市においては、学習に役立つ情報が、WEBコンテンツとして用意されていて、児童に効果的に提示することができるので、便利だと思った。ただ、学校の環境によっては、活用しきれぬ不安な面もあると感じた。

次に家庭では、

戸田市においては、ソーイングなど手順がしっかりと書かれていてわかりやすい。同じカテゴリーで分かれていると家で復習に使いやすいと感じた。

蕨市においては、学習のめあてなどが、わかりやすく掲載されており、子供たちにしっかりと意識させられるのでよいと思った。

次に図画工作では、

戸田市においては、どの教科書も作例が写真で載っていて楽しいものになっていると思う。子供の製作物、大人の製作物、外国の子供の作例や芸術作品などが載っており、発想の幅が広がりそうだと感じた。

蕨市においては、子供たちの想像力をかきたてるような工夫が随所に見られてよいと思った。作業で使用する道具についても効果的に示されており、教員も授業がしやすいのではないかと感じた。

次に保健では、

戸田市においては、内容について問題を自分たちで見つけ考える内容になっていてよいと思った。悩み相談窓口の記載が良いと思った。

蕨市においては、どの教科書も見やすく、子供たちが使いやすいように工夫されていて、よいと思った。各単元の流れが分かりやすく示されていて、よいと思った。

次に英語では、

戸田市においては、はじめて英語に触れる子供たちにとっては絵も多く分量を少なく取りかかりやすいと感じた。一方、早くから英語を習っている子などもあるだろうからそういった子にも配慮が必要だと感じた。

蕨市においては、どの教科書もよくできていると感じた。また、教科書によっては、巻末のカードになっている部分が、子供たちが切り取りやすいように、ミシン目が入れているなど、細かい配慮が感じられた。

最後に道徳では、

戸田市においては、内容について、題材として最近の熊本地震を取り上げるなど大人も一緒に考えられる内容でよいと思った。現役のスポーツ選手の話は子供にも興味深いのではないかと感じた。考えるポイントが書いてあるものの方が子供たちは深く考えることができるのではないかと感じた。

蕨市においては、どの教科書も、子供たちに深く考えさせるような教材が取り入れられており、よいと思った。分冊になっているものは、効果的であると感じる反面、特に低学年では2冊になることでの管理や教員からの指示などにおいて大変な面もあるのではないかと感じた。

議長 何か質問はあるか。

	(質問なし)
議長	次に採択協議会規約第13条により設置した専門員からの調査研究結果の報告を行う。 報告は種目の順に国語から報告いただく。
専門員代表	国語の調査研究結果を報告する (報告書に基づいて4者について報告する。)
議長	ただいまの報告について質問はあるか。
委員	各教科書で扱う文章の種類や数に特徴はあるか。
専門員代表	東京書籍は6年間で説明的文章を24教材、文学的文章を36教材、計60教材扱っている。 学校図書は6年間で説明的文章を34教材、文学的文章を38教材、計72教材扱っている。 教育出版は6年間で説明的文章を22教材、文学的文章を44教材で計66教材扱っている。 光村図書出版は6年間で説明的文章を34教材、文学的文章を40教材で計74教材扱っている。 どの発行者も説明的文章より文学的文章を多く掲載している。 説明的文章を最も多く掲載しているのは、学校図書と光村図書出版。 文学的文章を最も多く掲載しているのは、教育出版。
委員	点字に触れながら学ぶことができる教材があったが、どの教科書にもあるのか。
専門員代表	東京書籍では、3年生の「ことばで伝えあう」という教材の中で、相手に何かを伝えるときの方法の一つとして点字が紹介されており、資料として点字の表と点字の数字が掲載されている。 学校図書では、4年生の「さわっておどろく」という教材の中で、点字について触れられている。資料として点字の表と数字が掲載されており、実際に点字に触れることができるようになっている。 教育出版では、「身の回りの『便利』なものを考えよう」という学習の中で、資料として点字の表と数字が掲載されており、実際に点字に触れることができるようになっている。 光村図書出版では、5年生の「学習を広げよう」という資料の中で、点字の仕組みや歴史について紹介され、資料として点字の表と数字が掲載されており、実際に点字に触れることができるようになっている。

委員	<p>伝統文化に関する学習を重視することが必要と言われているが、我が国の言語文化に関する事項についてはどのように取り扱われているか。</p>
専門員 代表	<p>低学年について、東京書籍は「はなさかじいさん」「かさこじぞう」や「だじゃれ」「いろはうた」など、学校図書は「さるじぞう」「ヤマタノオロチ」や「しりとりめいろ」「いろはうた」など、教育出版は「天にのぼったおけやさん」「いなばの白うさぎ」や「仲間の言葉でしりとり」「地域のかるた」など、光村図書出版は、「おむすびころりん」「いなばの白うさぎ」や「早口言葉」「あいうえお作文」などの昔話、神話、言葉遊びを取り扱っている。</p> <p>中学年について、東京書籍は3年生が慣用句を10、俳句を12首、4年生がことわざを16、故事成語を15、百人一首から短歌を10首取り扱っている。学校図書は3年生が慣用句を6、俳句を15首、4年生がことわざを9、故事成語を5、短歌15首のうち9首は百人一首を取り扱っている。教育出版は3年生がことわざを6、慣用句を16、俳句を8首、4年生が故事成語を11、短歌を7首うち百人一首から1首取り扱っている。光村図書出版は3年生がことわざを10、故事成語を8、俳句を6首、4年生が慣用句を15、短歌を9首うち百人一首から1首、俳句を3首取り扱っている。</p> <p>高学年について、東京書籍は5年生で「竹取物語」「枕草子」、6年生で漢文や万葉仮名などを取り扱っている。学校図書は5年生で「宇治拾遺物語」文語詩「やしの実」、短歌・俳句作り、6年生で狂言「盆山」漢詩「胡隱君を尋ぬ」を取り扱っている。教育出版は5年生で「竹取物語」「平家物語」や漢文として「春暁」など、6年生で「枕草子」、言葉の移り変わりなどを取り扱っている。光村図書出版は5年生で俳句作り、「竹取物語」「平家物語」などの古典作品や「論語」「春暁」、6年生で「天地の文」狂言「柿山伏」などを取り扱っている。</p>
委員	<p>学習指導要領で新設された情報に関する事項について、どのように取り扱われているか。</p>
専門員 代表	<p>東京書籍では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の教材を通して、目的に応じた手段や方法を用いて情報を収集し、適切かつ効果的に活用して課題の解決を図る、メディアの特徴をふまえて、目的に応じたメディアの活用について考えるなどの力を育む内容となっている。</p> <p>学校図書では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の教材を通して、取材し、調べたことを比較・分類する、意見を支える理由と根拠を分けて整理する、</p>

発信者の意図を捉えたり自分の考えを深めたりするなどの力を育む内容となっている。

教育出版では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の教材を通して、共通、相違、事柄の順序や原因と結果など情報と情報との関係を理解したり、比較や分類の仕方、引用の仕方などを理解し使えたりする力を育む内容となっており、巻末の資料で学習内容を確認することができるようになっている。

光村図書出版では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の教材に加えて、情報に関する特設教材を設け、「比較、分類」「全体と中心」「考えと例」「原因と結果」など、情報の関連性について理解したり、情報の整理の仕方を身に付けたりすることのできる内容となっている。

議長 他に質問はよろしいか。

(質問なし)

議長 続いて、書写の報告をお願いします。

専門員 書写の調査研究結果を報告する
代表 (報告書に基づいて5者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 毛筆と硬筆の関連について扱われている単元数は各教科書でどのようになっているか。

専門員 東京書籍は、3年生で6教材、4年生で7教材、5年生で4教材、6年生で4教材の計21教材となっている。
学校図書は、3年生で6教材、4年生で6教材、5年生で5教材、6年生で4教材の計21教材となっている。
教育出版は、3年生で7教材、4年生で7教材、5年生で6教材、6年生で4教材の計24教材となっている。
光村図書出版は、3年生で7教材、4年生で7教材、5年生で6教材、6年生で4教材の計24教材となっている。
日本文教出版は、3年生で8教材、4年生で8教材、5年生で6教材、6年生で3教材の計25教材となっている。

委員 国語を含め、他教科との関連、日常生活との関連についてはどうか。

専門員 東京書籍は、1年生で日記を書くなど3教材、2年生で観察記録を書くなど3教材、3年生ではがきを書くなど3教材、4年生で縦書きのノートを書くなど3教材、5年生で横書きノートを書くなど3教材、6年生でインタビュー

一メモの取り方など3教材の計18教材となっている。
学校図書は、1年生で観察カードを書くなど2教材、2年生で原稿用紙の使い方など2教材、3年生ではがきを書くなど3教材、4年生で封筒に書くなど3教材、5年生で感謝の気持ちを伝えるカード作りなど4教材、6年生で一筆箋に書くなど4教材の計18教材となっている。
教育出版は、1年生で横書きの書き方など3教材、2年生で本の紹介カード作りなど3教材、3年生で作品カードを書くなど5教材、4年生で学級新聞作りなど6教材、5年生で委員会のポスター作りなど5教材、6年生で依頼状を書くなど4教材の計26教材となっている。
光村図書出版は、1年生で横書きの書き方など3教材、2年生で招待状を書くなど3教材、3年生で手紙の書き方など3教材、4年生で縦書きや横書きノートの書き方など4教材、5年生で英語で書くなど4教材、6年生で2つのポスターを比較して伝わり方の違いを考えるなど3教材の計20教材となっている。
日本文教出版は、1年生で横書きで書くなど3教材、2年生で連絡帳を書くなど5教材、3年生で学級新聞を書くなど3教材、4年生で本の紹介リーフレット作りなど6教材、5年生で提案文を書くなど4教材、6年生でお礼状・依頼状の書き方など5教材の計26教材となっている。

議長 その他に質問はよろしいか。

(質問なし)

議長 それでは国語と書写の報告は以上とする。
続いて、社会の報告をお願いします。

専門員 社会の調査研究結果を報告する
代表 (報告書に基づいて3者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 子供たちが自ら学習を進めるために、それぞれどのような工夫が見られるか。

専門員 東京書籍では、学習場面に応じた学び方を「まなび方コー
代表 ナー」で例示し、系統的に調査・資料活用の技能を身に付けられるよう工夫し、児童が自ら学習を進めることができるようにしている。
教育出版では、児童が自ら学習を進めるために、「学びのてびき」のコーナーにおいて、発達段階に応じた社会的な見方・考え方を使った資料や、身に付けさせたい技能を提示し、活用を通して習得を図ることができるよう工夫している。

日本文教出版では、「学び方・調べ方コーナー」で観察・資料活用・表現など3つの視点を取り上げ、調整及び資料活用の技能の定着を図るよう工夫し、児童が自ら学習を進めることができるようにしている。

委員 SDGs など、今日的な課題について扱われているか。

専門員
代表 東京書籍では、6 学年政治・国際編「持続可能な社会を目指して」で世界の環境問題や、歴史編「地球サミット」を取り上げるなど、SDGs につながる学習内容や、政治・国際編「震災復興の願いを実現する政治」での、震災からの復旧復興への理解など、今日的な課題について取り扱っている。

教育出版では、6 学年「地球規模の課題の解決と国際協力」において、地球環境の現状やその改善に向けての様々な取組について取り上げ、持続可能な社会のあり方について取り扱っており、「政治のはたらき」に「子育て支援」「自然災害からの復旧」を選択教材として取り上げるなど、今日的な課題について取り扱っている。

日本文教出版では、6 学年「世界の環境保全と国連」において、世界の環境問題について触れるとともに、SDGs について見開きで紹介するなど、環境、貧困、人権、平和、開発など、社会の持続可能な発展に関わる問題について、発達段階に応じて取り扱っている。

委員 主権者教育については、扱われているか。

専門員
代表 東京書籍では、6 学年「選挙の仕組みと税金の働き」で参議院選挙に投票する高校生の様子や、「なごや子ども市会」の子供議員の活動の紹介など、社会的な事柄に参画するための関心や意欲を高める工夫をしている。

教育出版では、6 学年に選挙権を行使できる年齢である18歳を意識させるよう、投票率をめぐる課題について考えたり、模擬投票の活動を紹介したりして、主権者意識や社会参画への意欲を高める工夫をしている。

日本文教出版では、主権者としての意識を広くとらえ、「現代的・社会的課題への対応」「伝統文化の尊重と国際理解」「社会の持続可能な発展」の3つを社会的重点課題として取り上げることで、主権者として求められる資質や能力の育成を目指している。

委員 教科横断的に学習を進めるための工夫はあるか。

専門員
代表 東京書籍では、「教科関連マーク」を新設し、各学習単元と関連する他教科の学習内容を示し、相互に関連付けるカリキュラム・マネジメントへの取組を意識した工夫がされている。

教育出版では、3・4学年の巻頭で「他の教科とのかかわり」を示し、社会科の内容と各教科の内容を関連付けて示し、カリキュラム・マネジメントへの取組を意識した工夫がされている。

日本文教出版では、「わたしたちの学びを生かそう」のページを設け、児童が自主的にさらに調べてみたいと思う内容や、総合的な学習の時間への関連付けとなるような学習内容を掲載し、他教科等の関連を意識した工夫がされている。

議長 他に質問はあるか。

(質問なし)

議長 続いて、地図の報告をお願いします。

専門員 地図の調査研究結果を報告する
代表 (報告書に基づいて2者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 地図帳は3年生から使うことになるが、児童の発達段階への配慮や工夫はされているか。

専門員 東京書籍では、「地図の冒険に出発」として、巻頭にイラストを多用した絵本的な世界地図と日本地図を掲載し、地図への関心意欲を高めている。また、「真上から見た図」「斜め上から見た図」や絵地図と地図を比較する資料を設け、地図の仕組みや意味の理解につなげている。
代表 帝国書院では、初めて地図をもつ3年生の児童がスムーズに地図を使えるよう、導入の「地図って何だろう」から、方位や地図記号などの「地図のやくそく」また、「地図帳の使い方」まで丁寧に取り扱っている。また、「広く見渡す地図」を設定し、各地方の地形や特色に気付くことができるよう工夫されている。

委員 統計資料の扱い方について特徴はあるか。

専門員 東京書籍では、日本と世界の統計資料を4ページにわたり、レイアウトを扱い、大きく見やすく掲載している。総務省統計局、外務省資料、財務省貿易資料、国際連合資料等からの出典。
代表 帝国書院では、日本と世界の統計資料を3ページにわたり項目ごとに色分けし、シンプルに掲載している。農林水産統計、財務省貿易統計、世界人口年鑑等からの出典。

議長 他に質問はあるか。

	(質問なし)
議長	それでは社会と地図の報告は以上とする。 続いて、算数の報告をお願いします。
専門員 代表	算数の調査研究結果を報告する (報告書に基づいて6者について報告する。)
議長	何か質問があるか。
委員	児童の思考力・判断力・表現力を育むための工夫はあるか。 。
専門員 代表	東京書籍は、系統的に、テープ図、数直線図等用いている。図等を用いた解決は、思考力・判断力・表現力の育成に大切。数学的活動の可視化や話し合う観点の例示で見方・考え方が具体的に分かる。 大日本図書は、学力調査等の結果から活用する力、情報を読み取る力、根拠を説明する表現力を育成する場を設定し、力を伸ばす試みをしている。学習感想も見方・考え方が読み取れ、活用につながる手立て。 学校図書は、力を育成するために、特に重要だと考えられる9つの数学的な見方・考え方を児童に親しみ分けやすいモンスターで表している。どのような見方・考え方を働かせるかその都度考えられるようにしている。 教育出版は、数学的な考え方を引き出す言葉や類推、演繹的、帰納的など言葉の使い方を示している。考え方や考えを引き出す言葉を意識することで育成しようとしている。数学的な思考で必要な言葉も意識させている。 啓林館は、めあて、課題発見、見通し、次時へのつながり等主体的な思考を促すマークや思考の助けとなる図、表、式などを多く示し、問題解決を通して育成しようとしている。話し合い方や考え方の例示もわかる工夫。 日本文教出版は、「算数で使いたい言葉・考え方」で、表現する際のポイントを示し、児童の表現力を支援する言語活動例もある。折り込みページにより、まず自分で考え、その後複数の解決方法にも触れている。
委員	知識及び技能を身に付けさせるための工夫はあるか。
専門員 代表	東京書籍は、単元初めに既習の内容の確認、補充の問題を全単元に設定し、確かめで問題に対応したページやチェック欄もあるため、新しい学習の前の学習後の確認が授業や自分でできる。 大日本図書は、デジタルコンテンツの作業動画等で理解を図ったり、振り返りのページの記載や問題を精選でき

るようページ番号の色を工夫で効果的に習熟ができるようにしている。

学校図書は、算数の大切な作業や操作である図形やグラフのかき方、筆算の仕方等丁寧に説明している。児童がつまづきやすい単元を2つに分け、再度学び直す機会も設定している。

教育出版は、知識及び技能が習得できるように、間違えやすい問題のポイントを意識させている。学年を越えた「学びのマップ」「学びの手引き」で既習が児童自身で確認できる。

啓林館は、既習の学習事項の確認や習熟度別の学習ページを設定して、個に応じている。算数で大切な作業である道具の使い方の手順を細かく分割した連続写真も提示している。

日本文教出版は、どの学年、どの単元で学習したか一目で分かる見出しがあり、既習事項をもとに授業でも児童自身でも自主学習や家庭学習でも活用しながら、学習の習熟を図っている。

委員 プログラミング教育の扱いに違いはあるか。

専門員 東京書籍は、コンピュータを使わず、プログラミング的に
代表 思考するページとデジタルコンテンツによるコンピュータを使った体験もできる。巻末付録、オリジナルプログラム、Scratchから選択できる。

大日本図書は、コンピュータを使わずプログラミング的に思考するページとScratchを使ったプログラミングの紹介をしている。

学校図書は、コンピュータを使わず、プログラミング的に思考するページとタブレット・スマートフォン・パソコンで二次元コードから動かせる簡易サイトがある。

教育出版は、5年生で、自社提供の無料デジタル教材で独自開発のプログラミングツールによる学習ができる。

啓林館は、プログラミング的思考を意識したい箇所にPマークをつけ、二次元コードからオリジナルプログラミング教材で学習できる。

日本文教出版は、5年生でScratchを使ったプログラミングの紹介をしている。自社提供のデジタルコンテンツと関連している。

委員 デジタルコンテンツの扱いや掲載の状況はどうか。

専門員 東京書籍は、各巻表紙裏の目次掲載URLまたは二次元コードから入れる。当該誌面にマークがある。
代表

大日本図書は、当該誌面にマークがあり、二次元コードから入れる。また、アプリによりカメラに誌面をかざすと3D映像や動画が見られる。

学校図書は、二次元コードから入れる。
教育出版は、当該誌面にマークがあり、巻頭の学びのページにある二次元コードから入れる。
啓林館は、当該誌面に二次元コードがあり、そこから入れる。
日本文教出版は、当該誌面にマークがあり、ホームページから参考情報を見ることができる。

議長 他に質問はあるか。

(質問なし)

議長 それでは算数の報告は以上とする。
続いて、理科の報告をお願いします。

専門員 理科の調査研究結果を報告する
代表 (報告書に基づいて5者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 子供たちが主体的に学習できるように、それぞれどのような工夫が見られるか。

専門員 東京書籍では、問題をつかむ場面で、実際の活動や既習事項、生活経験等をもとに児童が問題を見出し、問題解決の見通しをもつことで主体的に学習が進められるよう工夫がされている。
大日本図書では、問題を見つける場面で、学習内容に関わる写真と既習事項や生活経験、キャラクターの台詞等をもとに児童が問題を見出し、問題解決の見通しをもつことで主体的に学習が進められるよう工夫がされている。
学校図書では、単元の初めに、学習によって身に付ける資質・能力と学習の流れが示され、見通しをもたせることで主体的に学習が進められるように工夫がされている。
教育出版では、単元の初めに「学習のつながり」が示され、学習内容のつながりを意識して学習ができるようにすることで、主体的に学習が進められるように工夫されている。
啓林館では、問題を見つける場面で、学習内容に関わる写真と既習事項や生活経験、キャラクターの台詞等をもとに児童が問題を見出し、問題解決の見通しをもつことで、主体的に学習が進められるよう工夫がされている。

委員 算数と同様だが、プログラミング教育の扱いに違いはあるか。

専門員 どの教科書も6年の内容「物質・エネルギー」の「電気の

代表	<p>性質や働きを利用した道具があることを捉える」学習で取り扱っている。</p> <p>東京書籍では、人が近づくと明かりが付き、しばらくすると消えるというプログラムをつくり、発光ダイオードをつけたり消したりする体験活動として取り上げ、インターネット教材も準備されている。</p> <p>大日本図書では、暗いときだけ明かりがつくようになるプログラミングを基本の体験として取り上げ、応用として暗くなって人が通ったときだけ、発光ダイオードの明かりがつくプログラミングの体験活動を取り上げている。</p> <p>学校図書では、インターネット教材を使って発光ダイオードを点滅させるプログラムを実際に考える体験活動を取り上げている。</p> <p>教育出版では、プログラム言語の1つであるScratchを例にプログラミングについて取り上げられ、インターネット教材も準備されている。</p> <p>啓林館では、電球の明かりをつける「条件」と「動作」の組み合わせを付属資料のシートとシールを使って考える活動を取り上げている。</p>
委員	<p>観察・実験などの安全に関する説明について工夫されている点はあるか。</p>
専門員代表	<p>東京書籍では、安全に対する配慮が必要な場面で、「きけん」マークをつけ、注意事項を赤い文字で強調して示し、指導ができるように工夫されている。</p> <p>大日本図書では、安全に対する配慮が必要な場面で、「注意」マークをつけ、朱文字と囲みで目立たせ、指導ができるように工夫されている。</p> <p>学校図書では、安全に対する配慮が必要な場面で、「注意」マークをつけ、朱文字で目立たせ、指導できるように工夫されている。</p> <p>教育出版では、安全に対する配慮が必要な場面で「注意」マークを付け、怪我等の恐れがある場面では、「きけん」マークを付けて、指導ができるように工夫されている。</p> <p>巻末には、安全の手引きの資料がある。</p> <p>啓林館では、安全に対する配慮が必要な場面で「注意」マークを付け、注意事項を朱書きし、怪我等の恐れがある場面では、「けが」マーク等を付けて指導できるように工夫されている。</p>
委員	<p>発展的な学習のための教材や読み物などの資料の扱いはどのようになっているか。</p>
専門員代表	<p>東京書籍では、職業等の取組と学習内容との関連を紹介しているキャリア教育の視点や中学校の学習内容との関連を発展的な学習として取り上げている。また、生命尊重</p>

や環境保全に関わる内容には「かんきょうマーク」を付けて強調している。さらに、6年では、持続可能な社会の構築のために自分たちができることを「行動宣言書」としてまとめる活動を取り上げている。

大日本図書では、理科と仕事との関わり、伝統文化、科学技術等、現代的な諸課題や外国語との関連をマークで示し、読み物等の資料として取り上げている。また、

「りかのたまてばこ」等、学んだことに関わる読み物資料には、持続可能な開発のための教育や環境、災害に関連する情報が取り上げられ、マークを付けて強調している。

学校図書では、表紙や裏表紙に科学者の写真や言葉、また、理科の学習での学びから暮らしや仕事につながる内容が発展的な教材の資料として取り上げられている。さらに、環境に関連する資料には、マークを付けて強調されており、学習した内容を日々の防災意識につなげる工夫がされている。

教育出版では、学びを広げる資料が取り上げられ、巻頭や巻末には科学の専門家のメッセージ等を掲載し、理科を学ぶ楽しさや有効性、科学技術の発展へのつながりを感じられるように工夫されている。また、学習内容と関連する環境保全の取組等を資料や読み物で取り上げ、マークを付けて、地球環境保全の意識化が図られるよう工夫されている。

啓林館では、「つなげよう」等読み物の資料として、学習内容に関わる内容や科学技術、防災・減災等、今日的な諸課題への対応が取り上げられている。また、生物の多様性や生命の神秘を実感できる資料や読み物を取り上げ、マークを付けて自然環境への意識化が図られるよう工夫されている。

議長 他に質問はあるか。

(質問なし)

議長 それでは理科の報告は以上とする。
ここで一時休憩とする。

議長 それでは、専門員の研究報告を再開する。
続いて、生活の報告を聴取する。

専門員 生活の調査研究結果を報告する
代表 (報告書に基づいて7者について報告する。)

議長 何か質問はあるか

委員 子供たちが体験や活動に意欲的に取り組めるような工夫はあるか。

専門員 代表	<p>それぞれの教科書が、イラストや写真で児童の活動の様子が示されている。</p> <p>東京書籍は、製作例や発表例はもちろん、活動を行うにあたり、友達や先生と話し合う様子が掲載され、目的や課題解決に向かって取り組むようになっている。「〇〇ずかん」「活動便利手帳」も児童が進んで製作できるように解説を載せた内容になっている。</p> <p>大日本図書は、上巻、下巻に一つずつ、付録があり作成して活動したり、単元内は活動中の会話なども入れた活動例が例示されている。動画で工作の仕方が見られるようになっているものがある。</p> <p>学校図書は、ものしりノートで作成したいものや遊びについて解説が丁寧に載っていたり、動画で確認できるようになっていたたりしている。</p> <p>教育出版は、草花遊びやおもちゃづくりの例などが多く掲載されている。また、発表会の様子なども例示されておりイメージしやすい。</p> <p>光村図書は、例としておもちゃづくりのところでは、他社の教科書はおもちゃの作り方をそのまま載せているが、光村図書は、「ころがす」「つむ」「ならべる」などの体験から子どもが試行錯誤しながら作品へ繋げるという形で体験と思考を繋げる内容になっている。</p> <p>啓林館は、単元最後にある「ひろがるきもち」でさらに活動が発展するように例示が示されている。</p> <p>日文教育出版は、ポケットずかんというページでずかんや遊び方の紹介例が出ている。また、各ページの写真には、コメントがあり、どのような活動をしているのかがわかり、自分の活動の例になる。</p>
委員	<p>生活科では、特に家庭と連携して学習を進めることが大切だと思うが、それぞれどのような工夫が見られるか。</p>
専門員 代表	<p>どの教科書も、役割を持ち、家族の一員としてお手伝い等を行う単元があり、家庭との連携を行っている。</p> <p>東京書籍は、スタートカリキュラムでは、幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿がイラストや解説で例示され家庭との連携を進める際に共通の物差しとなっている。またデジタルコンテンツで保護者との活用も明記されている。</p> <p>教育出版は、生活科の教科について、保護者への説明があり、またデジタルコンテンツへの説明も併せてされている。</p> <p>啓林館、日本教育出版、学校図書は、スタートカリキュラムの意義や期待する子どもの姿を保護者へ伝える文が掲載されている。</p>

委員	安全や公共マナーを身に付けられるような工夫はあるか。
専門員 代表	<p>単元の内容に絡めて、各教科書発行者では、巻末の付録ページで交通安全や犯罪、災害から身を守る内容や、道具の使い方、校内をはじめ公共でのマナーについて確認できるように工夫されている。</p> <p>東京書籍では、各単元での安全面等の約束についてイラストやアニメーション動画によって考えられるように工夫されている。通学路も実際に歩き安全の確認をする。</p> <p>大日本図書は、単元内でエクスクラメーションマークにより安全面等注意を促すところがある。通学路も実際に歩き安全の確認をする。</p> <p>光村図書は、地図から危険な箇所を考えさせるような学習を入れている。</p> <p>啓林館は、スタートカリキュラム内に交通安全についてのページがあり、保護者へのコメントも入っている。単元内に「気をつけよう」や「こんなときどうしよう」など注意させたいことを写真やイラストで考えさせる工夫もある。</p> <p>日本文教出版もスタートカリキュラムの中に交通安全や災害での身の守り方が入っている。単元に絡めて注意事項もイラストに入っている。</p>
議長	他に質問はあるか。
	(質問なし)
議長	それでは生活の報告は以上とする。 続いて、音楽の報告をお願いします。
専門員 代表	音楽の調査研究結果を報告する。 (報告書に基づいて2者について報告する。)
議長	何か質問はあるか。
委員	音楽では音楽用語の扱いも大切だと思うが、それぞれどのような特徴が見られるか。
専門員 代表	教育出版では、「音楽を形づくっている要素」を「音楽のもと」として見開きごとに示し、中高学年では児童が書き加えられるようメモ欄が設定されている。さらに巻末に『音楽のもとまとめ』のページで学習のふり返りができるように工夫されている。また、発達段階に合わせて、使用する言葉や楽譜の大きさ、低学年用の図譜等に配慮されている。漢字の使用については、児童の発達段階に十分配慮されており、共通教材などの歌詞も、もとの歌詞に忠実に示されている。

教育芸術社では、共通事項に示された音楽を形作っている要素をページの下に示し、各学年で学習したものは「ふり返りのページ」にまとめられており、学習したことをふり返って確認したり関連付けたりすることができるように工夫されている。また、楽譜や文字の大きさなどは、児童の発達段階に応じて設定されており、見やすさや読みやすさについても十分配慮されている。イラストや写真などを取り上げることで、児童の感性に即して適切に扱われている。

委員 子供たちが感性を働かせて音楽に関われるような工夫はあるか。

専門員代表 教育出版では、答えを設定して紙面に示すような記述は避け、聴き取ったり感じ取ったりするための手立てや情報が示されており、子供たち自身が音楽から特徴や魅力を自由に感じ取れるよう工夫されている。また、身の回りで見付けた音を生かした音楽遊びや即興的に表現することを音楽づくりの活動につなげられるように全学年「音楽スケッチ」として系統的に各学年で学習内容の工夫がされている。そして、中学年以降に、自ら見つけた要素を書き込む「メモ欄」があり、学習を深めていけるような工夫もされている。

教育芸術社では、児童の作品例やワークシート例が示されていたり、グループ活動時の会話を想定した吹き出しが例示されたりするなど、適切な情報が示されている。また、身の回りで見付けた音楽づくりの活動を関連づける活動が全学年「音楽づくり」として取り入れられ、音楽がもつ働きや役割、生活を豊かにすることへの気付きにつなげる写真やコラムの記載など工夫されている。そして、児童が表現に対して思いやりや意図をもち、音楽や演奏のよさを味わいながら聞くことで、学習を深めていけるような工夫がされている。

議長 他に質問はあるか。

(質問なし)

議長 それでは音楽の報告は以上とする。
続いて、図画工作の報告をお願いします。

専門員代表 図画工作の調査研究結果を報告する。
(報告書に基づいて2者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 地域や身近な社会とつながりとの関連についてはどのよ

うに扱われているか。

専門員
代表 開隆堂では、「みんなのギャラリー」で地域の行事や伝統工芸などと組み合わせた取組が紹介されている。児童が自分たちの住む地域に目を向け、身近な地域の中から児童や学校の実態に応じて活動できるように配慮されている。

日本文教出版では、家庭に作品を持ち帰って使ったり、地域の施設など展示を通して、学校の学びを地域の方に伝えたりする事例や地域の方と協働して活動する事例が掲載されている。つくったものが学校内で完結するのではなく、家庭や地域にも広がっていくことが理解できる内容になっている。

委員 QRコードが掲載されている教科書があるが、どのような効果が期待できるか。

専門員
代表 児童や保護者の視点としては、家庭でも見ることができ、反転学習に活用することができ、図工学習への理解促進になる。

教員の視点としては、用具の使い方や製作の手順などを簡単に視聴することができるため、教材研究に有効であると考え。スマートフォンでも簡単に視聴できるため、勤務時間に限らず、教材研究する時間をつくれるメリットもある。

さらに反転学習がすすむことで、導入の時間が短縮され、児童の活動時間が大幅に増える効果も期待できる。

議長 他に質問はあるか。

(質問なし)

議長 それでは図画工作の報告は以上とする。
続いて、家庭の報告をお願いします。

専門員
代表 家庭の調査研究結果を報告する。
(報告書に基づいて2者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 学んだことが実際の生活で生かされるように、それぞれどのような工夫がされているか。

専門員
代表 東京書籍では、学習過程に「ステップ3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」及び「深めよう」を設け、学習内容を生活に結び付ける具体例を示すことで、実践や体験ができるように配慮されている。

また、「生活を変えるチャンス！」が5箇所に向けられ、家庭や地域の生活における課題解決のための実践例と実践の進め方、レポートや新聞形式などの様々なまとめ方が紹介されている。

開隆堂では、学習過程の三つめのステップを「生かす・深める」とし、「生活に生かそう」という欄に、学習したことをどのように生かしてみたいかを記入できるように工夫されている。

また、「チャレンジコーナー」や「レッツトライ 生活の課題と実践」というページで、学んだことを家庭や地域での実践的な活動に生かすことができるように、製作例や調理例などが豊富に掲載されている。

委員 家庭科は調理や裁縫などの実習も行うが、安全面に関する記載についてどのように扱われているか。

専門員 東京書籍では、安全マークが示された箇所に、児童の活動代表 に対する具体的な注意事項が記載されている。

また、「安全に実習しよう」という見開きの巻末資料には、調理実習や製作実習における注意事項が箇条書きで示されている。さらに、この巻末資料には、実習中に「地震が起こったとき」に児童がとるべき行動の仕方についても示されている。

開隆堂では、「安全に実習をしよう」という見開きページが巻頭に設けられ、調理実習や製作実習の注意事項についてイラストを見ながらチェックしたり、実習中に地震や災害が起きたときの行動を確認したりすることができるように工夫されている。

また、安全マークが示された箇所には、見開きページに関連する具体的な注意事項や安全チェック欄、他教科との関連内容などが示されている。

議長 他に質問はあるか。

議長 それでは家庭の報告は以上とする。
続いて、保健の報告をお願いします。

専門員 保健の調査研究結果を報告する。
代表 (報告書に基づいて5者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 家庭科と同様だが、学んだことが実際の生活で生かされるようにどのような工夫がされているか。

専門員 東京書籍では、学んだことを振り返った後、より疑問な事
代表 と興味があることについて書く欄を設け、実生活に対し

てより理解を深めるよう工夫されている。
大日本図書では、各単元の「まとめコーナー」で振り返りを行い、今後の生活に生かすために、学んだ内容を活用し、深めることについて書く欄を設けている。
文教社では、「新しい自分にレベルアップ」欄や「わたしの〇〇宣言」欄を設けることで、学習を深めたり、実生活に生きたりすることができるように工夫されている。
光文書院では、「学んだことを生かそう伝えよう」という欄において、学習を今後の生活にどう生かすかを自分なりの言葉で書けるよう工夫されている。
学研では、各章の末に「学習を振り返る」「学びを深める」「明日につなげる」という欄を設け、健康の保持増進についての具体的な考え方ができるよう工夫されている。

委員 がん教育については扱われているか。

専門員 5者すべての教科書において、第6学年の「病気の予防」の単元でがんについて触れている。
代表 東京書籍では、「生活習慣の予防」の学習に「がんの予防をしよう」という資料を提示したり、「喫煙の害と健康」の学習で、がんのリスクについて触れたりしている。
大日本図書では、「たばこの害と健康」の学習で、がんのリスクについて触れ、発展内容として「がんの予防」について考えさせるようにしている。
文教社では、「喫煙の害」の学習でがんについて触れており、より詳しく調べるようQRコード記載し、ホームページにアクセスできるようにしている。
光文書院では、「生活習慣病の予防」の学習に「がんのことを知ろう」という資料を提示し、「喫煙の害」や「飲酒の害」の学習でがんのリスクについて触れている。
学研では、「がんってどんな病気？」という資料を1ページ提示し、科学の視点から理解を深めさせていたり、「喫煙の害」の学習でがんのリスクについて触れたりしている。

委員 教科書のサイズや構成はどのようになっているか。

専門員 東京書籍では、サイズはA4で1単位時間の指導項目は、2ページで見開きの構成になっている。
代表 大日本図書では、サイズはB5で1単位時間の指導項目は、2ページで見開きの構成になっている。
文教社では、サイズはA4で1単位時間の指導項目は、3～4ページの構成になっている。
光文書院では、サイズはA4で1単位時間の指導項目は、3～4ページの構成になっている。
学研では、サイズはA4で1単位時間の授業の指導項目は、2ページで見開きの構成になっている。

- 議長 他に質問はあるか。
- (質問なし)
- 議長 それでは保健の報告は以上とする。
続いて、英語の報告をお願いします。
- 専門員 英語の調査研究結果を報告する。
代表 (報告書に基づいて7者について報告する。)
- 議長 何か質問はあるか。
- 委員 異国の多様な文化や価値観の扱いについて特徴はあるか。
- 専門員 異国の多様な文化や価値観については、どの教科書も様々な絵や写真などを使いながら紹介されている。児童が異文化に対する興味関心を高め、理解を深めていくことができるような工夫がされている。
代表 特に東京書籍では、外国の生活や文化に関する写真や絵を豊富に掲載することで意欲を持って活動に取り組める工夫があり、各単元の最後に異文化理解のページも用意している。学校図書は、各単元のコラムを設けており、異文化理解を促す題材や日本の伝統文化を紹介する題材、世界とのつながりを感じられるストーリーなどを通して児童の興味をひく工夫がされている。
光村図書では、「世界の友達」のコーナーで、多様な文化や価値観に触れ、英語を使うことの楽しみや、同年代の世界の児童の姿により、学習意欲を高める工夫がされている。
- 委員 新学習指導要領で新しく加わった、「やり取り」の言語活動数はどのくらいあるか。
- 専門員 外国語によるコミュニケーション能力のさらなる向上を図るため、新学習指導要領で示された英語の5つの領域のうち、話すことの「やりとり」については、今回新しく加わったもの。その言語活動数は、小学校5年生、6年生を合計して、東京書籍が150、開隆堂が47、学校図書が57、三省堂が68、教育出版が38、光村図書が28、啓林館が20。
- 委員 各教科書の巻末には、資料が掲載されているが、それぞれどのような特徴があるか。
- 専門員 どの教科書にも巻末には、様々に工夫された豊富な種類の絵カードや単語カードが用意されている。また、いくつ

かの教科書にはコミュニケーションカードも用意されている。これらのカードを効果的に活用することで、コミュニケーション能力の向上に効果が期待できる。東京書籍では、巻末にコミュニケーションカードが豊富に用意されており、自己表現に活用し児童の深い学びにつながる工夫がされている。また、教育出版では、巻末の付録が豊富で、シールや絵カード、ワークシートがついており、すぐに活動に取り組めるようになっている。また、ワークシートを使って活動するページには、例示も記載されており、取り組みやすくなっている。

委員 英語の文字に慣れ親しむためにどのような工夫が見られるか。

専門員代表 英語の文字に慣れ親しむために、各教科書では音声から文字への段階的な指導を重視し、聞く、話す、読む、書くことの活動を工夫している。特に音声面ではフォニックスに関する指導を重視し、チャンツや歌などを活用し楽しみながら親しんでいけるようにしている。開隆堂では、「書くこと」を系統的に学習できるよう、単元と対応した「文字に慣れよう」のコーナーがあり、書き込みしやすいように用紙を変えている。三省堂では、Sound ChantやWord Chantで音声と語句の結びつきや絵との関連で語彙を習得しやすくする工夫がされている。教育出版では、音声事項について、単元ごとにあるSounds and Lettersで、日本語との違い、音声と文字との関連、強勢等についてバランスよく取り上げている。啓林館では、Word list等についてQRコードから読み取ることができる動画は速度を変えることができ、児童の実態に合わせて音声の速度が選択できるようになっている。

議長 他に質問はあるか。

(質問なし)

議長 それでは英語の報告は以上とする。
続いて、道徳の報告をお願いします。

専門員代表 道徳の調査研究結果を報告する。
(報告書に基づいて8者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 表記や表現等において、各教科書にどのような工夫がみられるか。

専門員 すべての教科書において、1年生については、分ち書き

代表	<p>で表記されている。加えて東京書籍、学校図書、教育出版、光村図書、光文書院、学研では文節改行されている。また、題材の中の難解な語や必要な情報については、すべての教科書において脚注等で解説されている。</p> <p>その他、東京書籍、学校図書、教育出版、光村図書、日本文教出版、光文書院、学研については、教材ごとに学習指導要領の4つの視点がマークで示されており、廣済堂あかつきについては、色分けして示されているなどの工夫が見られた。</p>
委員	<p>各教科書で取り扱っている資料には、どのような工夫がみられるか。</p>
専門員 代表	<p>東京書籍では、東京オリンピック・パラリンピックに触れた教材を扱い、関心を高めるとともに、自分の個性や生き方について考えを深めることができるよう工夫されている。</p> <p>学校図書では、教材として、物語以外にも、偉人の話や最近の出来事、最近活躍したスポーツ選手の話、また、新聞記事を基に考える教材など、内容が多岐に渡っている。</p> <p>教育出版では、絵本や詩から考える教材、スポーツ選手や伝記などを扱った本教材30本に加え補充教材を4～5本掲載し、内容項目ごとに教材がまとめられている。</p> <p>光村図書では、読み物教材のほかにも、視覚的に児童の興味・関心を喚起する漫画形式の教材、見開き一枚絵などから考える教材等が配置され、児童が親しみやすい工夫が見られた。</p> <p>日本文教出版では、「学習の手引き」に、児童が多様な学習ができるように学びの参考例が示されている。また、実在する人物や漫画のキャラクターなどから学ぶ教材等も配置されている。</p> <p>光文書院では、教材の条件・状況を分かりやすくするために、教材の最初に、その話の中に出てくる登場人物を並べて表示しており、資料渡しがしやすい工夫が見られる。</p> <p>学研では、各学年共通の登場人物が出ており、教材に入りやすくなっている。また、最近活躍した人物の話や、子供たちが陥りやすい現代の課題に関する話が多く掲載されている。</p> <p>廣済堂あかつきでは、一枚の写真や一編の詩、漫画や新聞記事をもとに考える教材があり、その他にも先人の伝記や児童が知る著名人、スポーツ選手を扱った教材が掲載されている。</p>
委員	<p>「考え、議論する道徳」の実現のために工夫されている点はどのようなところか。</p>
専門員	<p>東京書籍は様々な書き込みページを設定している他、低</p>

代表	<p>学年ではゲーム的な要素を組み入れた活動型教材により、児童の多様な考えを引き出せるようになってきている。</p> <p>学校図書は「まなび」で、自分の考えと友達の考えを書く欄があり、友達の考えを聞き、多様な考えに触れながら自己の考えを深められるような工夫がされている。</p> <p>教育出版は、各学年に「スキル」が配置されており、動作化や役割演技を通して、児童が人としての行動について考えを深められるような工夫が見られる。</p> <p>光村図書は教材のはじめと終わりのキャラクターによる問いかけで、自分の考えを深めたり、表現したり、言語活動を活発にすることができるような工夫が見られた。</p> <p>日本文教出版は「道徳ノート」が別冊になっており、教材ごとに書くことができるようになってきている。そこで、児童が自分を見つめ、成長が実感できるようになっている。</p> <p>光文書院は地域の実態に応じた教材が充実している。埼玉県に関わる人や場所、伝わる文化を収録しており、身近な題材で深く考えられるようになってきている。</p> <p>学研は教科書に2つずつ発問が載っており、話し合うことが明確で、活動につながりやすい。また、問題解決的な学習の仕方を載せるなどの工夫もみられる。</p> <p>廣済堂あかつきでは、道徳ノートに、話し合い活動の記録のページを設け、話し合い活動において積極的に他社と意見を交流することができるように工夫されている。</p>
委員	<p>現代的な課題を教材として取り上げるうえで、それぞれどのような工夫がみられるか。</p>
専門員 代表	<p>東京書籍ではいじめ問題をユニット式の教材として全ての学年において重要事項として取り上げている。直接的教材、間接的教材と連続した取扱いになっており、児童が主体的に考えられる工夫がされている。</p> <p>学校図書ではスマートフォンやゲーム等の使用について取り上げている。児童が陥りがちな内容として2年生から話題に取り上げており、具体的な生活場面に即して考えられるよう工夫されている。</p> <p>教育出版では「いじめをなくす」、「生命の尊重」、「情報モラルを考える」の3点を重点テーマとして位置づけられている。該当教材には色別のマークを付して明確になるような工夫が見られた。</p> <p>光村図書では情報を課題とした題材では、学年に応じた題材を段階的に取り上げる工夫がされており、情報機器に向き合う上での規則や節度について系統的に学べるようになってきている。</p> <p>日本文教出版では「いじめ防止」を最重要テーマとしており、集中的に学習できるようにするために、複数の教材を配置した「ユニット形式」で構成されており、多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。</p>

光文書院では全学年で児童の発達段階に応じて「コラム」が配置されており、いじめ問題についても、児童がよりよい学校生活を送るために大切なことについて主体的に考えられるように工夫されている。

学研では情報モラル教育に関して、低学年から話題として取り上げて考えられるようになっており、内容も児童の生活場面に即した現実的な課題に基づいたものになっているなどの工夫が見られた。

廣済堂あかつきでは「生命の尊さ」に重点を置き、全学年で3教材が配当されている。また、いじめ問題に関わる題材を、児童の発達の段階を考慮して、各学年に掲載するなどの工夫が見られた。

議長 他に質問はあるか。

(質問なし)

議長 それでは道德の報告は以上とする。
以上で専門員による研究結果の報告及び質疑を終了する。
ここで休憩とする。

なお、午後は研究結果を踏まえた教科書の選定協議を行う。委員は、既に十分な教科書研究をされていることと思うが、先ほどの専門員研究報告も踏まえ、昼のうちに再度教科書を確認の上、協議に臨んでいただきたい。

議長 それでは、協議を再開する。
これより教科書の選定に係る協議に移る。
これまで、委員もそれぞれ教科書研究を進められてきたことと思うが、それに加え、保護者や学校、専門員の研究報告など諸々の調査結果を踏まえ、本採択地区の教科書を選定する。
協議の流れとしては、はじめに一人ずつ、どの教科書がよいのか意見を述べ、そこで挙げられた教科書を中心にさらに協議を深め、選定していく形をとりたいと思うがいかがか。

委員 異議なし

議長 発言する際には、発行者がわかるようにしていただきたい。
それでは、国語から順に協議を行う。

議長 はじめに国語の選定協議を行う。御意見を願います。

委員 光村図書の教科書が何を学ぶか、どのように学ぶか、何を学んだかという学び方がわかりやすく示されており、若い先生にも使いやすいのではないかと。この他には教育

出版の教科書は、入門期の指導として、絵を見ながら発表や対話を楽しむことができ、文字指導前の児童が学びやすい構成になっている点が良い。

委員 確かに国語の授業との出会いは大切である。低学年の文字指導という点では、東京書籍の教科書は促音や拗音の指導に多層指導モデルMIMを活用した工夫がある。また、私も光村図書の教科書は「読むこと」単元の構成に工夫があり、主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた授業づくりができる。

委員 光村図書の教科書は「読むこと」の単元に、リード文と読みの着眼点が示されており、子供たちに学習への見通しや文章を読むことへの期待感をもたせる工夫をしている。また、イラストなどを効果的に用いて対話的な学びのイメージを持たせる工夫があるのもよい。この他には教育出版の教科書は思考の深めるための手立てとしてイラストを使い、わかりやすく示している。

委員 教育出版の教科書は具体的に何をしたらよいかのわかりやすく示されており、子供にとっては学びやすい。この他には、学校図書の教科書が1年間でどのような資質・能力を育みたいのかを両観音開きのページで見通せるようになっている点が良い。

議長 意見をまとめると、教育出版と光村図書を推す御意見が多くあげられたが、この2者に絞って協議をしてよろしいか。

委員 異議なし

議長 では、教育出版と光村図書について、さらに意見を願います。

委員 光村図書は、「情報の扱い方に関する事項」について特設教材があり、重要なポイントがまとめられている。また、「読書活動単元」では、学校図書館から公共図書館まで学年の実態に応じた系統的な内容が取り扱われている。年度当初に図書館を活用するための単元が設定されているのもよいのではないか。

委員 教育出版は、プログラミング的思考力を高めたり、言葉のはたらきを考えたりする新しいスタイルの教材が設けられている。光村図書は、語彙の充実という点でも、その学年に応じた語彙や学習に用いる言葉が多く示されており、対話的な学びや言葉による見方・考え方を働かせるための手立てとなっている。

- 委員 語彙力は国語だけでなく、日常やすべての教科につながる
るので、量的・質的に高めることが必要。
光村図書は短歌や俳句等、我が国の言語文化を学ぶ教材
の扱いも多く、言葉に親しみながら言葉や語彙にふれる
工夫が設けられている。
- 委員 光村図書は、学習への取り組み方が上下2段組みで構成
されており、上段に学習過程に沿って課題が明示され、
下段に活動に取り組むための視点や言語活動例が示され
ているため、子供と教師が同じイメージで授業を進める
ことができ、使いやすい。
- 委員 若い先生が多くなってきているので、誰もが使いやすい
教科書というのは、大切な視点かもしれない。
- 議長 他に意見はよろしいか。

(意見なし)
- 議長 意見をまとめると、光村図書の教科書がよろしいかと思
うが、いかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、国語は光村図書を選定する。
- 議長 次に、書写の選定協議を行う。意見をお願いする。
- 委員 光村図書の教科書が、見開きや1ページで構成されてお
り、何を学ぶかがひと目で分かるようになっているところ
がよい。
- 委員 光村図書の教科書は学習の進め方や学習のポイントが同
じページに示されおり、見通しをもって主体的に学べる
ように工夫されている点がよい。この他には教育出版の
教科書は、めあてがしっかりと書かれているため、子供
たちにとって、めあてを意識して学習に取り組むことが
できるという点からよい。
- 委員 光村図書の教科書がよい。光村図書は、初めに書くポイ
ントを示したあとに、手本が提示されているため、手本
を見る際に視点が明確になる点がよい。
- 委員 どの教科書も、毛筆の学習が始まる3年生では、キャラ
クターの動きや擬態語・擬音語等を活用することで、運
筆をわかりやすく示す工夫がある。中でも、教育出版は

- キャラクターと擬音語等を一緒に用いており、運筆のイメージを持ちやすいのではないか。
- 議長 意見をまとめると、光村図書と教育出版を推す意見が上がっているが、この2者に絞って協議をしてよろしいか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、光村図書と教育出版についてさらに意見を願います。
- 委員 光村図書は基礎的・基本的な知識・技能を身に付けさせるために、基本の書き方についてのポイントを2年生以上の全教材に示している。教育出版は書写の言葉を示しており、対話的な学びの手立てとなっているのがよい。
- 委員 対話的な学びという視点では光村図書は、単元の初めに話し合う活動が多く入っている。また、3年生には確かめようシールがついており、自己評価や相互評価に活用できる。
- 委員 光村図書は巻頭ページに書写体操を位置付け、正しい姿勢、執筆を実現するための体づくりができる工夫がある。書写の基本となることに、いつでも立ち返れる工夫はよい。
- 委員 先ほど、国語の教科書が選定されたが、国語の教科書と同じ会社のものを使用することで、国語で学んだことを書写での学びに発展させることができるという視点もあるのではないか。
- 議長 意見をまとめると、光村図書の教科書がよろしいかと思うが、いかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、書写は光村図書を選定する。
- 議長 次に、社会の選定協議を行う。意見を願います。
- 委員 東京書籍が社会参画を視野に入れた内容構成が明確化されており、単元の作り方がしっかりとしてよい。
- 委員 東京書籍は、各学年に見開きで「学習の進め方」を設け、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の問題解決的な学習過程が明確に位置付けられている点が良い。

委員	東京書籍では、選択・判断が必要な単元では、「いかす」が設けられることで、子供が自分たちにできることは何かと考え、地域社会とつながりを意識することができる。
議長	その他の発行者では、いかがか。
委員	教育出版も、問題解決的な学習過程が意識されており、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」と明確化している。また、「次につなげよう」を毎時間設けることで、思考の連続性や深まりにつながっている。
委員	日本文教出版では、「わたしの問題」「学習問題」「さらに考えたい問題」と3つの要素を設けることで、質的な広がりや深まりを意識した構成となっており、社会的事象の見方・考え方を働かせて学習問題を追究・解決することができる。
委員	日本文教出版は、「見方・考え方コーナー」を設けて、「空間」「時間」「関係」を示しており、子供が社会的事象について興味や問いをもちやすく、また先生も視点を絞りやすいのではないか。
委員	日本文教出版は、思考力・判断力・表現力の育成に向けて、「見る・調べる」「読み取る」「表現する」など「学び方・調べ方コーナー」で学習技能を提示しているのも特徴的。
議長	東京書籍と日本文教出版を推す意見が多くあげられているが、この2者に絞った協議としてよろしいか。
委員	異議なし
議長	では、東京書籍と日本文教出版について、さらに意見を願います。
委員	思考力・判断力・表現力の育成という点で、東京書籍では、専門員からの報告にもあったように、多様な表現活動に取り組むことができるよう、「まとめる」段階において、新聞だけでなく人物カードや意見文等、発達段階に応じた学習のまとめや表現の仕方を提示している。
委員	基礎的・基本的な技能の定着として東京書籍では、「学び方コーナー」を示して、場面に応じた学習技能を系統的に身に付けることができる。
委員	これからは、教科横断的な視点で教育活動を進めていく

ことが大切。日本文教出版は、「わたしたちの学びを生かそう」のコーナーがあり、様々な課題と向き合うことで、社会的事象の見方考え方を通して、質の高い、深い学びができる。

委員 日本文教出版は、図・写真・グラフ他、情報量が多く、主体的に学ぶ児童の姿が目につかぶ。東京書籍もユニバーサルデザインの構成のまとまりがよく、甲乙つけがたい。

委員 日本文教出版のよさも非常に感じているが、東京書籍は、単元の内容や構成など、作りがしっかりしており、問題解決的な視点・社会参画の視点からもよい。

委員 特に、「生かす」において、学習したことをもとに、自分が生活の中でできることを考えさせるところが、東京書籍のよいところである。

委員 東京書籍は問題解決的な学習展開がはっきりしている。学習過程の明確化は、どの教員も使いやすく感じる。

議長 意見をまとめますと、東京書籍の教科書がよろしいかと思うが、いかがか。

委員 異議なし

議長 では、社会は東京書籍を選定する。

議長 次に、地図の選定協議を行う。意見を願います。

委員 質疑のときにも出たとおり、今回から地図は、3年生から使用することになっている。その点からやはり、使いやすさや活用のしやすさが大事になる。帝国書院の地図がすべての子供に見やすく親しみやすい印象がある。

委員 帝国書院は、導入段階の地図の扱い方から発達段階に応じた配慮も見られ、「広く見わたす地図」では、位置や名称など、3年生でも必要な情報が捉えやすい。

委員 帝国書院がよい。やはり地図は子供自身が主体的に取り組んで活用することが大切で、主体的な学びの力に向けた「地図マスターへの道」は、地図活用能力の育成につながる。

委員 帝国書院を推す意見が多い。主体的な学びという点では、東京書籍の地図は、毎頁に登場するキャラクターの吹き出しによる問いや、地図を見る視点がありよい。社会の

教科書とのつながりもあるがいかがか。

委員 東京書籍は、文字や記号、特産物や地場産業に関わるイラストまで、大きく表示し読み取りやすい工夫が見られる。

委員 どちらの地図も鮮明な色づかみや、土地の高低差・土地の利用の仕方について、見やすく表現しているが、比べてみると感覚的なものになるが、帝国書院の方が見やすく感じる。

委員 後半の多様な資料の部分でも整理されて順序良く配列されていて、帝国書院の方が児童にとって使いやすいのではないか。

議長 意見をまとめると、帝国書院の教科書がよろしいかと思うが、いかがか。

委員 異議なし

議長 では、地図は帝国書院を選定する。

議長 次に、算数の選定協議を行う。意見を願います。

委員 東京書籍の教科書は、各学年のはじめに、「授業の流れ」、「ノートづくり」について、写真やイラストで詳しく示されており、児童にとって大変使いやすい教科書である。また、インターネットを使ったデジタル教材も使えるよう、工夫されている。

委員 デジタル教材という点では、その他にも、大日本図書、啓林館、日本文教出版で扱われていた。また、啓林館の教科書は、生活場面などで生まれた疑問から児童が問題を発見し解決していくという流れをととても大切にしている。

委員 授業の流れということ来说うと、教育出版の教科書は、授業中の「はてな」と「なるほど」を大切に、児童が問いをもつことを大切にしている。また、東京書籍の教科書は、どの学年でも、これまでの学習と本時との『つながり』を大切にしている。啓林館の教科書は、めあてとまとめが正対しており、授業の流れが一目で分かる特徴がある。

委員 東京書籍の教科書は、児童が数量や図形のどこに着目し、どのように考えるのかという「数学的な見方・考え方」を教材に即して表現している。この点は、啓林館の教科

	書にも共通しているところである。
議長	意見をまとめると、東京書籍と啓林館を推す御意見が多くあげられたが、この2者に絞って協議をしたいと思うがいかがか。
委員	異議なし
議長	では、東京書籍と啓林館について、さらに意見を願います。
委員	東京書籍は、これまでの知識・技能と関連付けながら、新しい知識・技能を身に付けることを6年間とおして、大切にしている。また、毎回の練習問題や単元末の復習問題についても充実している。
委員	啓林館では、過去の全国学力・学習状況調査の問題の中で特に正答率が低かった問題を取り上げているという特徴がある。練習問題が充実しているところは、東京書籍も同じ。
委員	今の点は、主に知識・技能の習得に関わってか。主体的に学ぶ態度、思考力・表現力等の育成の面からはいかがか。
委員	啓林館の教科書では、「どのように算数の学習を進めればよいか」や「自分の考えをどのようにノートに表現すればよいか」を指導するためのページが設定されており、児童が主体的に学びに取り組めるようになっている。
委員	東京書籍でも、算数の学び方を具体的に示すような工夫が見られる。このような工夫は、アクティブ・ラーニングを実現するためにも非常に有効である。さらにこの教科書では、毎時間の終わりに、今日発見したことや次回考えてみたいことなどが、子供の吹き出しで表現されている。自ら学び続けようとする態度を育成することへつながる。
委員	東京書籍の教科書は、6者中、唯一1年生の入門期編が一回り大きいA版の別冊で作成されている。このような児童にとっても使いやすい教科書であるということは大きな特徴。
委員	今回の改訂では、各教科の「見方・考え方」を働かせることが欠かせないと聞いている。その点で啓林館の教科書は、「にている」「きまり」「もどる」という言葉を使って、実際の問題を解決するページが巻末にある。

児童が問題をどのように考えていけばよいのかが分かるようになっている。

委員 問題を解決していく試行錯誤の過程で、「数学的な見方・考え方」を働かせることこそが最も重要である。東京書籍の教科書では、単元ごとに、どのような見方・考え方を働かせながら、学べばよいのかが教材に即した形で具体的に示されている。
この点は、児童のみならず、教師にとっても扱いやすい教科書と言える。

議長 どの教科書もそれぞれよさがあるが、意見をまとめると、東京書籍の教科書のよさがより多く挙げられていた。異議がなければ、東京書籍を選定するということがか。

委員 異議なし

議長 それでは、算数は東京書籍を選定する。

議長 次に、理科の選定協議を行う。意見を願います。

委員 大日本図書の教科書が「理科の見方」につながる着目点を分かりやすく示している点からよい。それから大日本図書はARアプリを利用することで、昆虫を回して見られる工夫がある。啓林館の教科書も多くの箇所にデジタルマークやQRコードをつけ、コンピュータなどの活用を促す工夫があり、これからの学びに適した教科書である。

委員 コンピュータが教室で普通に使われる意識は必要。深く学ぶという点では、大日本図書の教科書は気づきや考え方のヒントがうまく配置され、主体的な学習に取り組めるように工夫されている。

委員 どの教科書も流れを意識できるように工夫されている。教育出版の教科書が、キャラクターの案内により、特に問題解決の流れが意識された構成になっているのでよい。

委員 教育出版は考えて説明する場面が多く設定されているのがよい。大日本図書の実験の場面は写真やイラストを使い分かりやすいだけでなく、考える余地を残している点が良い。

議長 皆さんの意見をまとめると、大日本図書と啓林館、教育出版を推す御意見があげられたが、特に教育出版と大日

本図書が多い。この2者に絞って協議をしたいがいかがか。

委員 異議なし

議長 では、教育出版と大日本図書について、さらに意見をお願いします。

委員 教育出版は結果から考える場面が適切に設定されている。問題解決の流れと合わせて、深い学びが期待できる。

委員 大日本図書も、実験や観察の結果をもとに、いえることを話し合ったり、予想したことなどをふり返りながら話し合っまとめてたりする様子があり、対話的な学びが促しやすいのではないか。

委員 大日本図書の対話の場面は2人だけでなく、4人で話し合うなどしているので、協働的な学びや深い学びが実現しやすい教科書になっている。どの年代の先生も使いやすい。

委員 大日本図書は、対話を通して深めることが重視されているところがよい。グループで話す場面でタブレットを使って説明している点は時代に適した学び方でよい。

議長 どの教科書もそれぞれよさがあるが、大日本図書の教科書の扱いやすさが多く挙げられていた。特に異議がなければ、大日本図書を選定するというのでいかがか。

委員 異議なし

議長 それでは、理科は大日本図書を選定する。

議長 次に、生活の選定協議を行う。意見をお願いします。

委員 東京書籍の教科書が主体的・対話的で深い学びの過程を、具体的に例示してある点からよい。この他には、大日本図書は資料が豊富で実生活に学びを生かす構成となっている。啓林館の教科書は子供の思いや願いが次の活動につながるような工夫があり、これからの学びに適した教科書である。

委員 主体的・対話的で深い学びの過程を例示してあるという点では、東京書籍の教科書は友達同士の対話で試行錯誤する様子やICT機器の活用例など、気づきが生まれるような工夫があり、主体的な学習に取り組めるような構成になっている。

- 委員 東京書籍の教科書はA4サイズの大判となっていて、子供たちの学習意欲を喚起させるものとなっている。大日本図書は、発表や活動方法が具体的に例示しており、多様な表現活動を選べるようになっている点が良い。
- 委員 どの教科書も幼児期の教育と小学校教育を円滑に接続するためのスタートカリキュラムが工夫されている。啓林館の教科書が、幼児期に親しんだ歌や遊びを取り入れた活動を写真やイラストで分かりやすく示してある点でよい。
- 議長 皆さんの意見をまとめると、東京書籍と大日本図書、啓林館を推す御意見があげられたが、特に東京書籍と大日本図書が多い。この2者に絞って協議をしたいがいかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、東京書籍と大日本図書について、意見を願います。
- 委員 大日本図書は図鑑のような資料や付録が充実しており、子供の主体的な学びを促す工夫がされている。学び方を学べる教科書である。
- 委員 東京書籍も、巻末に取り外してそのまま外でも使える付録がついており、生活科の学習で身に付く習慣や技能を、普段の生活でも生かしていけるように工夫されていて、深い学びを促しやすい。
- 委員 東京書籍は保護者と一緒に学ぶことができるデジタルコンテンツも充実しており、主体的な学びが実現しやすい教科書になっている。家庭と学校と連携して進めていけるのは、子供たちの深い学びにつながる。
- 委員 家庭と学校の連携は大切。東京書籍は、先生と子供、子供同士など、対話を通して深めることが重視されていて、目指すゴールをイメージしやすく、生活科の指導経験の少ない先生も、質の高い授業づくりが実現できるように工夫されている。
- 委員 大日本図書は児童の気付きを表現する際のヒントとなるよう「せいかつことば」で言葉の例示がされているところがよい。

議長	全体的に東京書籍の教科書の扱いやすさが多く挙げられているが、他にいかがか。
委員	特になし
議長	では、東京書籍を選定するということでいかがか。
委員	異義なし
議長	それでは、生活は東京書籍を選定する。
議長	次に、音楽の選定協議を行う。意見をお願いします。
委員	教育出版、教育芸術社ともに、身の回りで見つけた音楽を生かし表現できるように、音楽づくりの活動を発達段階に応じて取り入れる工夫がされていて甲乙つけがたい。
委員	教育芸術社は、身の回りの音を音楽づくりの活動に関連付ける活動が全学年で取り入れられている点がよい。
委員	教育芸術社は、他にも音楽がもつ働きや役割、生活を豊かにすることへの気付きにつなげる写真やコラムの記載などの工夫がよい。
委員	教育芸術社がよい。指導用のデジタル教材では旋律を追いながら、演奏が流れる機能やリコーダー教材で楽譜と運指を大きく映しながら音と連動して動くコンテンツが付いており、教科書の内容に対応させて活用できるような工夫がされていてよい。
議長	教育芸術社を推す意見が多いが、教育出版についてはいかがか。
委員	教育出版は、音楽づくりの活動を発達段階に応じて取り入れている点がよい。
委員	歌唱教材のイメージを広げられるように3ページ分の大きな写真を掲載しているところがよい。音楽ではイメージをもって歌ったり、演奏したりすることが大切。
委員	多様な学びに対応するため、デジタルコンテンツ等活用できるように工夫されている。
委員	デジタルコンテンツについては、教育芸術社も扱いがある。やはり教育芸術社がよい。音の高低や長短が図で表されており、児童が視覚から楽曲のイメージをつかむこ

とができるようになっているところがよい。

委員 教育芸術社の音楽づくりの学習では、プログラミング教育の視点でも活用できるような工夫があるなど、随所に工夫が見られる。

議長 皆さんの意見をまとめると、教育芸術社がよいと思うがいかがか。

委員 異議なし

議長 では、音楽は教育芸術社を選定する。

議長 次に、図画工作の選定協議を行う。意見を願います。

委員 開隆堂の教科書がよい。育成したい資質・能力のほか、題材のめあてをわかりやすく示している点がよい。新しい題材や身近な材料を使った題材が多く、イメージを広げやすい。

委員 題材について言うと開隆堂の教科書は、これまでも戸田・蕨で実践されてきた題材が掲載され、先生方の教材研究も進んでいる。教師も使用しやすく、これまで実践されてきた題材についての研究も更に深まり、新しい題材にも注力できてよい。

委員 開隆堂がよい。開隆堂は、先程の報告にもあったが、QRコードが多く掲載されていることで、家庭からもアクセスすることができ、児童の主体的な学びを促す点からも優れている。

委員 同感。家庭にもモバイル端末は普及しているので、家庭との連携が進む。一方、日本文教出版の掲載資料は、制作途中の児童の活動の様子や作品が掲載され、気付きを促す吹き出しがあり、児童の思考を促す工夫がされている。

議長 開隆堂を推す意見が多く挙がっているが、日本文教出版についての意見は他にいかがか。

委員 先程の専門員の報告にもあったが、日本文教出版は、作品例の掲載数も多く、作品をつくる途中で気付かせたり、考えさせたりしたい部分を拡大して示すなど資料の掲載を工夫している。

委員 日本文教出版は、地域とのつながりを持たせるような事例が多く掲載されている点がよい。

- 委員 アートプロジェクトの実践例など、児童の作品が学校だけでなく、地域にも広げていくイメージがもてるのはよい。
- 委員 その点ではやはり開隆堂もよい。地域の伝統行事や文化と組み合わせた実践例紹介されており、地域とのつながりを大切にした活動ができるように工夫されている。
- 議長 他にいかがか。
- 委員 特になし
- 議長 どちらの教科書もそれぞれの良さがあるが、開隆堂のよさを取り上げる意見が多く挙げられていた。開隆堂を選定するというところでよろしいか。
- 委員 異議なし
- 議長 それでは、図画工作は開隆堂を選定する。
- 議長 次に、家庭の選定協議を行う。意見をお願いする。
- 委員 東京書籍が、3つのステップで学習過程が構成されていてよい。スモールステップで、問題解決的な学習を展開しやすい。
- 委員 開隆堂も、3つのステップで構成されていた。「学習のめあて」それぞれにチェック欄が付いており、学習して分かったことや、できるようになったことを振り返ることができるのでよい。
- 委員 東京書籍にも、「できたかな？」というチェック欄が付いている。学習したことが身に付いたかどうかを自ら振り返ることができるようになっており、主体的な学習につながる。
- 議長 スモールステップである点とチェック欄を活用している点については、東京書籍も開隆堂も同じか。
- 委員 開隆堂の方が、「学習のめあて」「できたかな」「安全チェック」と、幅広くチェック欄がありよい。
- 委員 開隆堂は、題材ごとに「生活に生かそう」を記入できるようになっておりよい。また、すべての題材で、写真やイラストを多く使い、児童自身が課題などに気付けるよ

- うな工夫があるのもよい。
- 委員 その点では、題材ごとのとびらにも、題材への興味・関心をもたせるような工夫がみられる。
- 委員 開隆堂がよい。QRコードが題材ごとに掲載されているが、QRコードが題材ごとにあると、安全に学習を進める手立てや、課題を解決するための手掛かりとして効果的に活用できる。
- 委員 他にも開隆堂は、本文や「安全」マークが示されたところに、他教科との関連内容や学年が掲載されているので、教科等横断的な学習が期待できる。
- 議長 他にはよろしいか。
- 委員 特になし
- 議長 意見をまとめると、家庭は開隆堂でよろしいか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、家庭は開隆堂を選定する。
- 議長 次に、保健の選定協議を行う。意見をお願いします。
- 委員 どの教科書にも学習過程が明示され、学習内容を実際の生活に活かすための工夫がされているが、学研教育みらいの教科書は学習者、授業者にとって使用しやすい構成となっている点がよい。
- 委員 構成の面では、学研教育みらいと光文書院、大日本図書の教科書は基本的に見開き1ページで授業の内容が構成されている。
- 委員 どの教科書も、学習過程が段階的に示され、学習内容を実際の生活に結び付け、活かせるよう工夫がされていてよい。学研教育みらいと光文書院が、A4版が採用され、資料も豊富にあり、大きく見やすくてよい。
- 委員 学研教育みらいは発展的な内容や、理解を深めさせたい内容について、特設コーナーのようにまとめて提示されているのがよい。光文書院はQRコードが多く提示され、動画の資料が多くある点がよい。
- 議長 学研教育みらいと光文書院の意見が多くあげられているが、この2者に絞って協議をしてよろしいか。

- 委員 異議なし
- 議長 では、学研教育みらいと光文書院について、さらに意見を願います。
- 委員 学研教育みらいでは、学習内容が中学校のどの学年で学習するのかまで明示され、学習者も授業者も見通しを持つことができる。
- 委員 光文書院も他学年との関連が示されている。他にも科学的な視点から解説する資料や、他教科、との関連も示されており、深く学ぶことができる。
- 委員 学研教育みらいも、同様に科学的な視点からの資料や他教科、他学年との関連が示されている。また、「自然災害」や「心の健康」といった今日的な健康・安全に関する課題についての資料が豊富。
- 委員 今日的な健康課題では、光文書院、学研教育みらいともにがん教育についての資料が提示されている。
- 委員 見比べてみると学研教育みらいの資料は科学的な視点から、がんの起こり方について示されていて、授業で使う際にも扱いやすい。
- 議長 皆さんの意見をまとめると、学研教育みらいの教科書が扱いやすさや資料の点でよいという意見が多く挙がっていたが、保健は学研教育みらいを選定するということがいかか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、保健は学研教育みらいを選定する。
- 議長 次に、英語の選定協議を行う。意見を願います。
- 委員 東京書籍の教科書が、教師や児童にとって学びやすく、教えやすい教科書である。各単元の最後に目指す姿として、自分の考えや気持ちを伝え合うコミュニケーション活動が設定され、その目標に向かって活動がスモールステップで用意されているところがよい。他には、QRコードが多く設けられ、動画や音声にアクセスできる点もすばらしい。
- 委員 デジタル教材という点では、三省堂、光村図書、啓林館はQRコードが多く設けられ、家庭学習や自学自習で活

用できるよう配慮されていた。他の視点では、光村図書は、世界の小学生が映像で紹介され、多様な文化や価値観に触れ、見方・考え方を広げられるよう工夫されている。

委員 今後一層、多文化かつ共生社会となっていくことを考えると、日本との相違点や共通点を理解し、異文化について関心を深めることは重要。その視点で言うと、東京書籍、啓林館、教育出版の教科書で、映像やコラム、クイズが用意され、楽しみながら異文化への気付きを促している。

委員 新学習指導要領では高学年で「書くこと・読むこと」が追加された。開隆堂の教科書は、後半に独立したコーナーを設け、児童が「読む」「書く」の基礎を体系的に慣れていけるよう工夫されている。

委員 「書くこと」については、東京書籍、光村図書、教育出版が巻末資料として、「コミュニケーションカード」や「ワークシート」を準備し、相手意識や目的意識を重視しながら、書くことに慣れ親しむように配慮されている。

議長 意見をまとめると、東京書籍と光村図書を推す御意見が多くあげられたが、この2者に絞って協議をしたいかがか。

委員 異議なし

議長 では、東京書籍と光村図書について、意見を願います。

委員 東京書籍は別冊の「ピクチャーディクショナリー」がよい。語彙や表現がジャンル別にまとめられているので、児童同士のやり取りや学習の整理の際活用できる。

委員 同感。他にも、すべての語彙や表現をQRコードからネイティブの音声を聞くことができるので、家庭学習や自学習にも活用できる。
その点において光村図書では、巻末に「絵辞典」としてまとめられているが、QRコードからの再生画面には絵が付いていない点が気になる。

委員 外国語科では英語によるコミュニケーション能力を育成することが重要だが、その点で工夫が見られた面はどうか。

委員 光村図書は、ストーリーを通じた学習が軸になっており、目的・場面・状況に合った英語の使い方を理解し、自分

だったらどのように表現するかを考えさせる言語活動が多く設定されている。また、コミュニケーションをする上で常に心がけたい「4つのたいせつ」が示され、言葉に気持ちや心を込めることの大切さに気付けるよう工夫されている。

委員 東京書籍も、コミュニケーション能力を育成する工夫が見られる。外国語活動で慣れ親しんだ語彙や表現を活用し、自分の考えや気持ちを伝え合う「スモールトーク」が多く設定され、自然に会話を続けられる力が育つよう工夫されている。

委員 その他にも東京書籍は、単元末に言語の使用場面や働きを重視した「エンジョイコミュニケーション」を設定し、巻末のコミュニケーションカードを活用して、やり取りを楽しませる工夫が見られる。

委員 カードは活動後、教科書に貼ってポートフォリオとして評価でも活用でき、教師の負担軽減の一助になるのではないか。

委員 教師の負担軽減への配慮という視点はとても大切。学級担任が授業準備や評価を効率的に行うためには、デジタルコンテンツの充実が重要だがいかがか。

委員 光村図書ではウェブサイトと教科書と連動したコンテンツがある。東京書籍では英語の音声や海外情報の映像、歌やチャンツ、CAN-DO リスト等を活用できるようにしている点が魅力的。

議長 どちらの教科書もそれぞれ特徴があるが、東京書籍の教科書を推す意見がより多く挙げられていた。東京書籍を選定するというところでいかがか。

委員 異議なし

議長 それでは、英語は東京書籍を選定する。

議長 次に、道徳の選定協議を行う。意見をお願いします。

委員 特に東京書籍の教科書が各学年に読み物教材とは異なった形の活動型の教材が配置されており、子供たちのいろいろな考えを引き出しやすく工夫されていてよい。

委員 東京書籍は、子供たちが考えることが楽しくなるような教材の工夫がされていてよい。その他には日本文教出版が、「学習の手引き」に多様な学習ができるように、学

	びの参考例が示されており、子供たちの議論を活発にするよう工夫されているところがよい。
委員	光文書院の「考える」で、様々なキャラクターが、子供たちに、吹き出しで、ねらいに迫るような問いかけをしているのがよい。
委員	光文書院では、キャラクターが教材の中で、ねらいに迫る問いかけの他にも、多面的・多角的な思考を促す吹き出しがありよい。各者、「考え、議論する道徳」を通して子供たちの道徳性を育成するために様々な工夫がされているが他の点についてはどうか。
委員	学研教育みらいでは、他者とともによりよく生きていくための「命の教育」を全学年の最重点テーマに据えているのもよい。
委員	「命の尊さ」については、東京書籍や、光村図書、日本文教出版、廣済堂あかつきでも多く取り上げられているが、中でも光文書院が一番多く取り上げている。
委員	6年間を通して同じテーマを複数時間取り上げることで、異なる視点から考えさせるというのはよい。
議長	全体を通して、東京書籍と光文書院を推す御意見が多くあげられたが、この2者に絞って協議をしたいと思うがいかがか。
委員	異議なし
議長	では、東京書籍と光文書院について、意見をお願いします。
委員	東京書籍の「出会う・ふれ合う」では、コミュニケーション活動を通して、クラスメートと交流する機会を設け、人間関係を意図的に築くことができるようにしている点がよい。
委員	東京書籍の「出会う・ふれ合う」で扱われている教材は、各学年の体験活動との関連が図られている点もよい。
委員	光文書院も人間関係を築くためのコラムが充実している。友達のをよさを認め合ったり、相手の気持ちを考えた言葉かけの仕方を考えさせたりするなどしており、人間関係の豊かさにつながると感じた。
委員	その他にもやはり、光文書院の冒頭の問いで考える視点を子供たちに与え、キャラクターの問いかけによって考

えさせ、その後まとめて広げるといった一連の流れが分かりやすくよい。

委員 同感。また、光文書院の「広げる」では、子供たちが学んだことを日常生活に生かしたり深めたりするためのポイントが示されている点がよい。

委員 光文書院は、問いが特に充実しており、キャラクターによるねらいに迫る問いや、子供たちの思考に寄り添った言葉の投げかけなど、どの教員でも授業がやりやすい。

委員 同感。キャラクターによる、共感や考えを広げるための問いかけなどは、子供たちの多面的・多角的な思考を促す上でも有効。

議長 他はよろしいか。

委員 特になし

議長 皆さんの意見をまとめると、光文書院の教科書がよいかと思うがいかがか。

委員 異議なし

議長 それでは、道徳は光文書院を選定する。

今しがたの道徳の選定をもって、小学校のすべての種目の選定が終了した。

ここで、選定結果について改めて確認したい。事務局よりお願いする。

事務局 では、選定結果を申し上げる。

国語は光村図書出版

書写は光村図書出版

社会は東京書籍

地図は帝国書院

算数は東京書籍

理科は大日本図書

生活は東京書籍

音楽は教育芸術社

図画工作は開隆堂出版

家庭は開隆堂出版

保健は学研教育みらい

英語は東京書籍

道徳は光文書院

議長 委員の皆様、よろしいか。

	委員	異議なし
	議長	各市教育委員会においては、小学校用教科書について、本日の選定結果に基づき採択することになるのでよろしくお願ひしたい。
(3) 中学校教科書(道徳除く)の研究結果の報告・質疑応答	議長	「(3) 中学校教科書(道徳除く)の研究結果の報告・質疑応答」について事務局よりお願ひしたい。
	事務局	道徳を除く中学校教科書の研究については、第1回採択協議会において、今回採択する教科書が現行の学習指導要領によるものであり、令和2年度のみ使用となること、また、この度、各教科書発行者より新たな教科書が著作・編集されていないことから専門員を選任せず、各中学校から4年間の使用実績を踏まえた意見を聴取するとともに、蕨市・戸田市の両教育委員会事務局から各教科書において担当指導主事を配置し、平成27年度採択における調査研究の内容等を活用して研究、報告する形で進めることと決定している。 これらを踏まえた調査研究結果の報告を蕨市・戸田市の両教育委員会事務局から申し上げる。
	事務局	それでは道徳を除く中学校用教科用図書の研究結果を報告する。 事務局において改めてお手元の「平成28年度使用中学校用教科用図書専門員調査研究結果報告書」を精査したところ、相違なかったことを報告する。
	議長	それでは、各中学校での使用実績を踏まえた意見について報告をお願ひしたい。
	事務局	全15種目すべて「問題なく使用できている」と報告を受けている。
	議長	全体を通して質問はあるか。
	委員	現在使用している教科書は新学習指導要領の移行期間に対応しているか。
	事務局	対応している。移行がある内容については、各発行者より補助資料等が用意されている。
	議長	他に質問はあるか。
	委員	特になし

	議長	それでは、以上で、調査研究結果の報告を終わる。 続いて、採択協議会規約第11条に基づき、道徳を除く 中学校全教科の教科用図書の選定を行うが、事務局の研究 報告と、各中学校における4年間の使用実績、今回新た に教科書が編集されていないことなどを鑑みると、令 和2年度についても、現在使用している各教科書を引き 続き選定したいと考えるが、いかがか。
	委員	異議なし
	議長	では、選定結果について事務局より確認願う。
	事務局	選定結果を報告する。 国語科は、光村図書出版 書写は、光村図書出版 社会科 地理的分野は、東京書籍 社会科 歴史的分野は、東京書籍 社会科 公民的分野は、東京書籍 地図は、帝国書院 数学は、東京書籍 理科は、大日本図書 音楽 一般は、教育芸術社 音楽 器楽合奏は、教育芸術社 美術は、開隆堂出版 保健体育は、学研教育みらい 技術・家庭 技術分野は、開隆堂出版 技術・家庭 家庭分野 は、開隆堂出版 英語は、開隆堂出版
	議長	よろしいか。
	委員	異議なし
	議長	小学校と同様に、この選定をもとに各市教育委員会にお いて、中学校教科書を採択することになるので、よろし くお願いしたい。
	議長	以上で、すべての教科書の選定を終えたので、ここで議 長の任を解かせていただく。協力に感謝申し上げます。
5	挨拶	司会 最後に松本副会長から御挨拶をいただく。 副会長 (挨拶)
6	閉会	司会 以上をもって第2回埼玉県第四採択地区教科用図書採択 協議会を閉会する。

|